

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)社会福祉法人 一燈会様 複合施設 新築工事	階数	地上5F
建設地	神奈川県足柄上郡開成町みなみ5丁目5-8, 5-9, 5-10, 5-11, 5-12, 5-29, 5-30	構造	S造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	50 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年2月 予定	評価の実施日	2022年8月26日
敷地面積	950 m ²	作成者	株式会社 設計舎一級建築士事務所
建築面積	474 m ²	確認日	2022年8月26日
延床面積	2,087 m ²	確認者	株式会社 設計舎一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み: 83% (152 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の: 83% (152 kg-CO₂/年・m²)

④上記+: 83% (152 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

音環境	2.3
温熱環境	2.1
光・視環境	3.0
空気質環境	3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

機能性	3.6
耐用性	2.9
対応性	3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.4

生物環境	3.0
まちなみ	4.0
地域性・	3.0

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	3.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

水資源	3.4
非再生材料の	3.2
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

地球温暖化	3.6
地域環境	3.0
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		その他
総合 建物の色彩等のまちなみへの調和や、既存の自然環境の保存など、まちなみや景観に配慮している。 エネルギー消費を低減させる建物外皮の熱負荷抑制、設備システムの効率化を図っている。		
Q1 室内環境 F☆☆☆☆建材を全面的に採用し、全館禁煙とするなど空気質環境に配慮している。	Q2 サービス性能 居室の面積を大きくとり、天井高さも十分に確保するなど、機能性や心理性・快適性に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 建物外装の色彩への配慮、敷地外周部各所への緑地計画、既存樹木を残置し自然環境を保存するなど、まちなみや景観に配慮している。
LR1 エネルギー 断熱材を強化し、建物の熱負荷を抑制している。	LR2 資源・マテリアル 自動水栓や、節水型便器を用いるなど水資源を保護している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率を83%とするなど、地球温暖化への配慮をしている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される